



(電子版)

info@jikosoren.jp

2020年 第38号 2020年10月26日

発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201

tel. 03-3875-8071 fax. 03-3874-4997

新型コロナウイルスの影響調査 (国交省、全タク連)

タクシー輸送人員 8月42%減、9月32%減 貸切バス実働率 8月75%減、9月57%減

国交省の新型コロナウイルスの関係業界への影響調査の最新の状況を紹介します
(原資料は国交省ホームページ <https://www.mlit.go.jp/common/001368174.pdf>)。
全タク連もタクシー營收の緊急サンプル調査を公表しています。

新型コロナウイルス感染症による関係業界への影響について

国土交通省 令和2年10月 (令和2年9月30日時点まとめ)

◎新型コロナウイルス感染症による関係業界への影響調査 (タクシー)

- 9月においては、運送収入が50%以上減の事業者が前月の17%から9%に、輸送人員が前月の42%減から32%減となるなど、前月から若干改善している状況。
- 一方で、10月以降は運送収入が50%以上減の事業者が前月と変わらず9%となる見通しであり、引き続き厳しい状況が継続する見込み。
- 支援制度については、資金繰り支援を98%の事業者が活用しており、97%の事業者が給付済み。雇用調整助成金を81%の事業者が活用しており、70%の事業者が給付済み。

○運送収入 (前年同月比) (10・11月は見込み) (回答：235者)

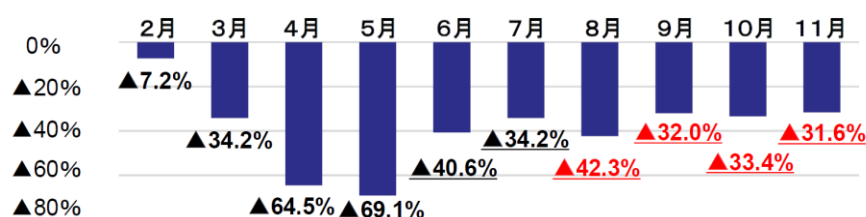
	影響なし	0~10% 程度減少	10~20% 程度減少	20~30% 程度減少	30~50% 程度減少	50~70% 程度減少	70%以上 減少
2月	31%	44%	20%	3%	2%	-	-
3月	-	1%	6%	32%	56%	3%	-
4月	-	-	-	-	12%	68%	20%
5月	-	-	-	-	9%	56%	34%
6月	1%	4%	6%	21%	43%	22%	4%
7月	1%	4%	13%	27%	44%	9%	2%
8月	-	1%	5%	13%	63%	17%	-
9月	1%	4%	16%	28%	43%	8%	1%
10月	1%	1%	15%	29%	44%	8%	1%
11月	1%	2%	17%	34%	38%	6%	1%

タクシー業界全体の1ヶ月あたり運送収入減少額（想定）
 ⇒前年の収入約1,218億円のうち、約3割の約365億円が減少
 （業界全体の売上金額と、9月の減少率から推計）

○輸送人員（前年同月比）（10・11月は見込み）（回答：235者）

月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
減少%	▲7.2	▲34.2	▲64.5	▲69.1	▲40.6	▲34.2	▲42.3	▲32.0	▲33.4	▲31.6

○輸送人員（前年同月比）（10・11月は見込み）（回答：235者）



○支援の活用状況

【資金繰り支援】（政府系・民間金融機関による融資、持続化給付金等）

	回答：248者
給付済	242者（97%）
申請済（未給付）	2者（1%）
活用に向けて検討中	4者（2%）
活用予定なし	0

【雇用調整助成金】

	回答：238者
給付済	167者（70%）
申請済（未給付）	27者（11%）
活用に向けて検討中	5者（2%）
活用予定なし	39者（16%）

※調査方法：タクシー事業者255者に対して業界団体を通して影響を調査。
 調査時期：9月末時点での状況を調査

◎新型コロナウイルス感染症による関係業界への影響調査（貸切バス）

- 9月においては、運送収入が70%以上減の事業者が前月の84%から48%に、車両の実働率は前月の11%から約22%と、前月から若干改善している状況ではあるものの、依然非常に厳しい状況が継続。
- 10月も、23%の事業者が70%以上の運送収入の減少を見込む等、引き続き厳しい状況が続く見通し。
- 支援制度については、資金繰り支援を95%の事業者が活用しており、91%の事業者が給付済み。雇用調整助成金を96%の事業者が活用しており、88%の事業者が給付済み。

○運送収入（前年同月比）（10・11月は見込み）（回答：56者）

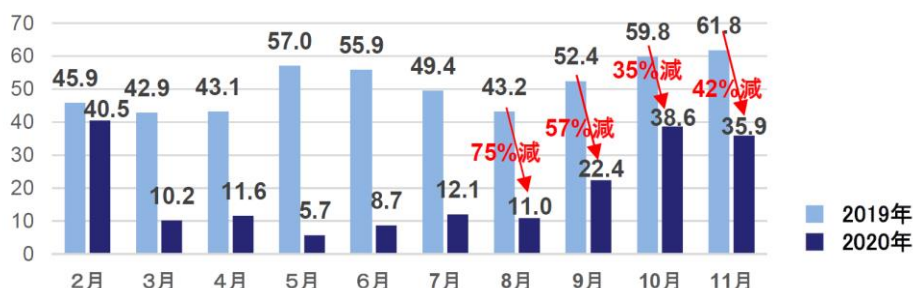
	影響なし	0～10% 程度減少	10～20% 程度減少	20～30% 程度減少	30～50% 程度減少	50～70% 程度減少	70%以上 減少
2月	45%	16%	10%	14%	-	14%	2%
3月	4%	-	-	6%	-	13%	77%
4月	-	3%	-	-	2%	3%	92%
5月	-	2%	2%	-	-	10%	87%
6月	2%	-	2%	-	-	7%	90%
7月	2%	-	-	2%	3%	10%	84%
8月	2%	2%	-	2%	5%	6%	84%
9月	-	-	4%	2%	9%	38%	48%
10月	5%	-	-	9%	25%	38%	23%
11月	-	2%	4%	4%	29%	30%	32%

貸切バス業界全体の1ヶ月あたり運送収入減少額（想定）
⇒前年の収入約480億円のうち、約7割の約340億円が減少
（業界全体の売上金額と、9月の減少率から推計）

○実働率（%）（10・11月は見込み）（回答：56者）

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2019年	45.9	42.9	43.1	57.0	55.9	49.4	43.2	52.4	59.8	61.8
2020年	40.5	10.2	11.6	5.7	8.7	12.1	11.0	22.4	38.6	35.9
減	▲12%	▲76%	▲73%	▲90%	▲84%	▲76%	▲75%	▲57%	▲35%	▲42%

○実働率（%）（10・11月は見込み）（回答：56者）



○支援の活用状況

【資金繰り支援】（政府系・民間金融機関による融資、持続化給付金等）

	回答：56者
給付済	51者（91%）
申請済（未給付）	2者（4%）
活用に向けて検討中	1者（2%）
活用予定なし	2者（4%）

【雇用調整助成金】

	回答：56者
給付済	49者（88%）
申請済（未給付）	5者（9%）
活用に向けて検討中	1者（2%）
活用予定なし	1者（2%）

※調査方法：日本バス協会加盟貸切バス事業者（79者）に対して協会よりアンケート調査を実施

新型コロナウイルス感染症の影響による営業収入の変化(全タク連緊急サンプル調査)

都道府県	サンプル(社)	運賃改定	前年同月比								
			2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
北海道	5	○	93.4%	64.3%	52.4%	50.2%	73.6%	76.5%	69.4%	77.8%	
青森	5	○	106.7%	77.4%	47.5%	48.2%	66.6%	71.6%	63.8%	82.4%	
岩手	5		94.4%	66.2%	45.9%	48.1%	67.9%	71.8%	60.7%	67.8%	
宮城	5		91.5%	65.6%	31.4%	32.3%	50.0%	58.2%	51.9%	62.4%	
秋田	5		94.7%	63.2%	37.0%	38.4%	56.4%	70.8%	57.4%	67.5%	
山形	5		88.8%	59.4%	27.6%	30.2%	51.0%	57.3%	51.4%	61.6%	
福島	7		90.5%	72.8%	47.8%	46.1%	58.9%	64.8%	62.8%	66.3%	
茨城	5		89.6%	60.2%	31.7%	30.4%	49.1%	55.7%	47.2%	48.0%	
栃木	9		98.2%	64.2%	31.5%	32.0%	51.3%	56.0%	54.3%	60.9%	
群馬	5		95.6%	64.5%	34.6%	32.4%	61.2%	64.3%	64.7%	65.7%	
埼玉	5	○	107.8%	77.2%	39.5%	35.3%	61.2%	76.2%	71.9%	84.6%	
千葉	6	○	105.9%	66.5%	35.7%	34.7%	58.6%	63.0%	61.5%	65.3%	
東京	5		88.7%	67.7%	33.9%	35.1%	47.1%	52.2%	52.3%	58.7%	
神奈川	5	○4	100.9%	73.9%	40.4%	37.9%	67.7%	75.7%	76.2%	82.2%	
山梨	5		87.2%	57.9%	26.7%	22.6%	60.9%	56.7%	55.2%	58.6%	
新潟	5	○4	101.3%	66.3%	46.1%	43.4%	63.0%	69.8%	63.0%	75.9%	
富山	5		93.2%	62.9%	30.7%	28.8%	50.2%	57.4%	54.6%	57.2%	
石川	4		94.8%	61.3%	26.2%	21.8%	41.2%	53.4%	42.9%	49.1%	
長野	5	○	94.4%	65.6%	32.8%	28.5%	39.8%	52.7%	50.0%	60.2%	
福井	5		98.9%	65.8%	24.5%	32.4%	55.8%	65.6%	56.2%	61.4%	
岐阜	5		94.3%	67.9%	34.0%	37.4%	65.6%	69.5%	60.0%	70.8%	
静岡	5	○	94.5%	65.5%	36.0%	33.5%	53.0%	59.5%	51.4%	58.4%	
愛知	5		88.7%	62.7%	34.7%	32.6%	49.7%	62.0%	52.0%	64.1%	
三重	5	○	97.3%	68.2%	39.3%	41.4%	67.3%	72.7%	61.4%	70.2%	
滋賀	6	○	100.5%	65.2%	35.7%	34.2%	58.2%	67.9%	64.1%	70.1%	
京都	6	○2	89.2%	54.2%	20.1%	14.0%	17.7%	38.7%	40.9%	51.9%	
大阪	5	○	98.3%	73.6%	42.1%	41.0%	66.6%	78.9%	68.8%	78.8%	
兵庫	8	○7	99.5%	72.0%	39.3%	41.2%	68.4%	77.6%	72.0%	78.1%	
奈良	5		89.7%	62.7%	35.9%	37.4%	57.4%	64.2%	60.1%	65.5%	
和歌山	4	○	92.6%	65.5%	47.0%	38.9%	70.4%	73.2%	72.5%	78.1%	
鳥取	5		91.4%	65.1%	40.3%	35.9%	46.9%	60.9%	51.4%	65.2%	
島根	6	○	98.4%	69.9%	38.5%	35.8%	60.2%	70.5%	62.7%	73.3%	
岡山	5	○	105.6%	74.4%	44.7%	43.9%	68.2%	74.8%	61.8%	73.4%	
広島	6	○	94.4%	73.8%	42.2%	40.7%	73.1%	76.2%	67.5%	77.1%	
山口	5	○	100.4%	70.7%	43.5%	46.3%	70.5%	72.2%	64.5%	73.2%	
徳島	5		92.9%	62.5%	38.7%	33.5%	50.8%	61.3%	49.6%	56.3%	
香川	5		96.3%	67.1%	41.5%	40.0%	61.5%	64.2%	56.4%	63.0%	
愛媛	6		100.1%	63.4%	39.3%	29.5%	47.2%	58.4%	60.5%	63.8%	
高知	5	○	104.6%	65.2%	36.1%	44.3%	79.5%	90.0%	78.5%	87.8%	
福岡	8		93.9%	68.8%	28.8%	30.7%	49.0%	61.3%	58.7%	68.6%	
佐賀	9	○	101.7%	70.6%	44.7%	43.2%	66.2%	75.3%	62.0%	72.8%	
長崎	5	○	100.4%	72.2%	45.4%	48.8%	81.9%	85.8%	71.4%	84.0%	
熊本	6		92.0%	71.0%	39.0%	35.4%	63.0%	68.3%	55.5%	64.0%	
大分	7	○	89.3%	55.9%	35.7%	43.1%	66.3%	67.7%	58.1%	65.8%	
宮崎	5	○	108.8%	79.2%	50.5%	55.4%	78.8%	81.6%	52.3%	76.6%	
鹿児島	6	○	101.7%	76.7%	47.3%	44.8%	76.3%	60.5%	62.6%	73.8%	
沖縄	1G+4		94.9%	77.6%	35.6%	36.6%	67.0%	77.5%	53.5%	71.0%	
全国単純平均			96.3%	67.3%	37.9%	37.2%	59.8%	66.8%	59.5%	68.3%	

注、運賃改定の○は2月1日から運賃改定をしたところ。数字なしは全社改定、数字は改定した会社数